

# 第54回世界選手権 体操男子日本代表選考方法

## [1] 代表選手の選出 (5名)

### 1. 個人総合枠：3名

NHK杯の個人総合上位3名を、個人総合枠の日本代表選手として選出する。

### 2. 種目特化枠：2名

上記1で選出された3名を除くNHK杯出場者の中から、[2]に示す手順に基づき、2名を種目特化枠の日本代表選手として選出する。この2名のうち、1名(種目特化枠A)はNHK杯個人総合順位4位から10位までの選手から選出し、もう1名(種目特化枠B)は個人総合順位による制限を設けないものとする。

## [2] 種目特化枠選考手順

### 1. 個人総合枠として選出された3名を固定した上で、NHK杯出場者の中から種目特化枠2名を選出する全ての組み合わせについて、選考用団体得点(各種目ベスト3の合計得点)を算出する。選考用団体得点の算出方法は以下のとおりとする。

- ① 対象試合：全日本個人予選、全日本個人決勝、NHK杯1日目および2日目の計4試合
- ② 対象得点：個人総合枠の3名については、各種目における高得点2試合の平均得点を用いる。種目特化枠の2名については、各種目における高得点3試合の平均得点を用いる。
- ③ 跳馬は1本目の演技のみを対象とする。
- ④ 平均得点は小数第4位以下を切り捨てるものとする。

### 2. 選考用団体得点が最も高い組み合わせを抽出し、その組み合わせに該当する2名を種目特化枠の日本代表選手として選出する。ただし、以下に示す条件1および条件2をいずれも満たす組み合わせが存在する場合は、その組み合わせを優先して選出する。

条件1：選考用団体得点が最高値と0.5以内の差であること

条件2：対象4試合における種目別最高得点が、下記5に示す日本体操協会指定種目別世界ランキング(以下、世界ランキング)3位以内に該当する得点である選手を含むこと。

※ 条件2の判定において、跳馬については2跳越の平均得点を対象とする。

### 3. 上記2に示す条件を満たす組み合わせが複数存在する場合には、以下の優先順により選出する。

- ① 世界ランキング1位に該当する種目数が多い組み合わせ
- ② 選考用団体得点の高い組み合わせ
- ③ NHK杯個人総合順位の高い選手を含む組み合わせ
- ④ 団体得点ベスト4の合計得点が高い組み合わせ

なお、世界ランキング1位に該当する種目を含む組み合わせが存在しない場合には下記4により決定する。

### 4. 上記3においても差がつかない場合は以下の優先順により選出する。

- ① 世界ランキング2位または3位に該当する種目数が多い組み合わせ
  - ② 選考用団体得点が高い組み合わせ
- なお、世界ランキング2位と3位の区別は考慮しないものとする
- ③ NHK杯個人総合順位の高い選手を含む組み合わせ
  - ④ 団体得点ベスト4の合計得点が高い組み合わせ

### 5. 世界ランキングについて

- ① 世界ランキング作成の対象大会は表1のとおりとする

表1. 世界ランキング作成対象大会一覧

No.	大会	開催日(予定含む)
1	CC コペル	2025.05.15-18
2	CC タシュケント	2025.06.18-21
3	ヨーロッパ選手権	2025.05.26-31
4	アジア選手権	2025.06.05-08
5	世界ユニバーシティゲームズ	2025.07.22-26
6	WCC パリ	2025.09.26-27
7	WCC ソンバトヘイ	2025.09.18-20
8	世界選手権	2025.10.17-25
9	WC コト布斯	2026.02.19-22
10	WC バクー	2026.03.05-08
11	WC アンタルヤ	2026.03.12-15
12	WC カイロ	2026.04.03-06
13	WC オシエク	2026.04.09-12
14	WC ドーハ ※中止	2026.04.15-18
15	CC ワルナ	2026.05.07-10

※ C I ~ CIVすべての試合を対象とする

② 世界ランキング作成に関する事項

- A) 世界ランキング対象大会に出場した日本人選手の得点は、世界ランキングの算出対象から除外する
- B) 対象大会の終了ごとに世界ランキングを更新し、CC ワルナの成績までを世界ランキングに追加する
- C) NHK 杯終了後、個人総合枠として選出された3名の得点（対象4試合における各種目の最高得点）を追加し、世界ランキングを確定する
- D) 表1に示す大会に同一選手が複数回出場している場合には、各種目における最高得点を採用する
- E) 各種目において、各国上位2名までをランキングの対象とする。ただし、個人総合枠で選出された3名については、すべてランキングの対象に含めるものとする
- F) ランキングに用いる得点が他大会の採点基準と比較して著しく逸脱していると判断される場合には、選手選考委員会が検証を行った上で、当該大会または当該大会の一部の種目を対象から除外することができる
- G) 今後 FIG より WC 大会等の追加が発表された場合には、当該大会を世界ランキング対象大会に追加することがある。ただし、CC ワルナ 2026 年 5 月 10 日以前に開催された大会に限るものとする。
- H) FIG ニュースレターにより通達された D スコア算出ルールの変更については、ランキング対象となるすべての得点に遡って反映し、改定後の得点を採用する

[3] 補欠選手の選出

日本代表補欠選手を若干名選出する。

- ※ 日本代表選手が怪我や疾病、その他の不測の事態等により、本来のパフォーマンスを十分に発揮できないと判断された場合には、日本代表補欠選手と交代することがある。選手の交代については強化本部長の提案に基づき、選手選考委員会において決定する。

[4] 代表選考会における国内内規の適用について

対象4試合の各大会において、個人総合の総Dスコアが32.0以上の選手に対しては、表2に示すとおり、個人総合得点に加点を与える。なお、本加点は個人総合得点のみに適用し、選考用団体得点の算出には反映しないものとする。

表2. 国内内規加点について

総Dスコア	加点
32.0~32.1	+0.05
32.2~32.3	+0.10
32.4~32.5	+0.15
32.6~32.7	+0.20
32.8~32.9	+0.25
33.0~33.1	+0.30
33.2~33.3	+0.35
33.4~33.5	+0.40
33.6~33.7	+0.45
33.8以上	+0.50